

秋の火災予防運動

平成24年度
全国統一
防火標語

「消すまでは 出ない行かない 離れない」

11月9日から11月15日まで、全国一斉に秋の火災予防運動が実施されます。

これからの季節は、空気が乾燥し火災の発生が多くなります。

火災はちょっとした不注意から発生していますので、火の取り扱いには、十分に注意してください。また、放火されないよう家の周りには、燃えやすい物を置かないように努めてください。



火災予防運動の主な行事

- 住宅防火診断、防火教室の開催、防火安全指導
- 防火ポスター等の掲示、火災予防パレード
- 巡回広報、消防演習
- 幼年消防クラブ員の法被通園及び防火パレード
- 少年消防クラブ員の街頭広報
- 火災予防ゲートボール大会等



少年消防クラブ員の街頭広報の様子



火災種別のトップが建物火災！



当消防本部管内における「今年1月から7月まで」の火災発生件数を昨年同期と比較すると、火災発生件数は減少していますが、例年になく、「その他火災」より「建物火災」が多く発生しています。住宅火災のうち、住宅用火災警報器が設置されていた住宅では、全焼火災はありませんでした。

火災発生状況

	建物	林野 車両		その他 (枯れ草等)
平成23年	18	2	1	25
	建物 (住宅火災 7件)	林野	車両	その他 (枯れ草等)
平成24年	13	3	4	11

住宅用火災警報器の設置と焼損状況 (住宅火災 7件中)

設置済	部分焼 ぼや	
	1	1
未設置	全焼	部分焼 ぼや
	3	1 1

大切な「命」と「財産」を守るため、「住宅用火災警報器」を設置しましょう！

